

(中国丙10)  
その他感染性下痢症  
発生推移  
= 2023年5月度 =

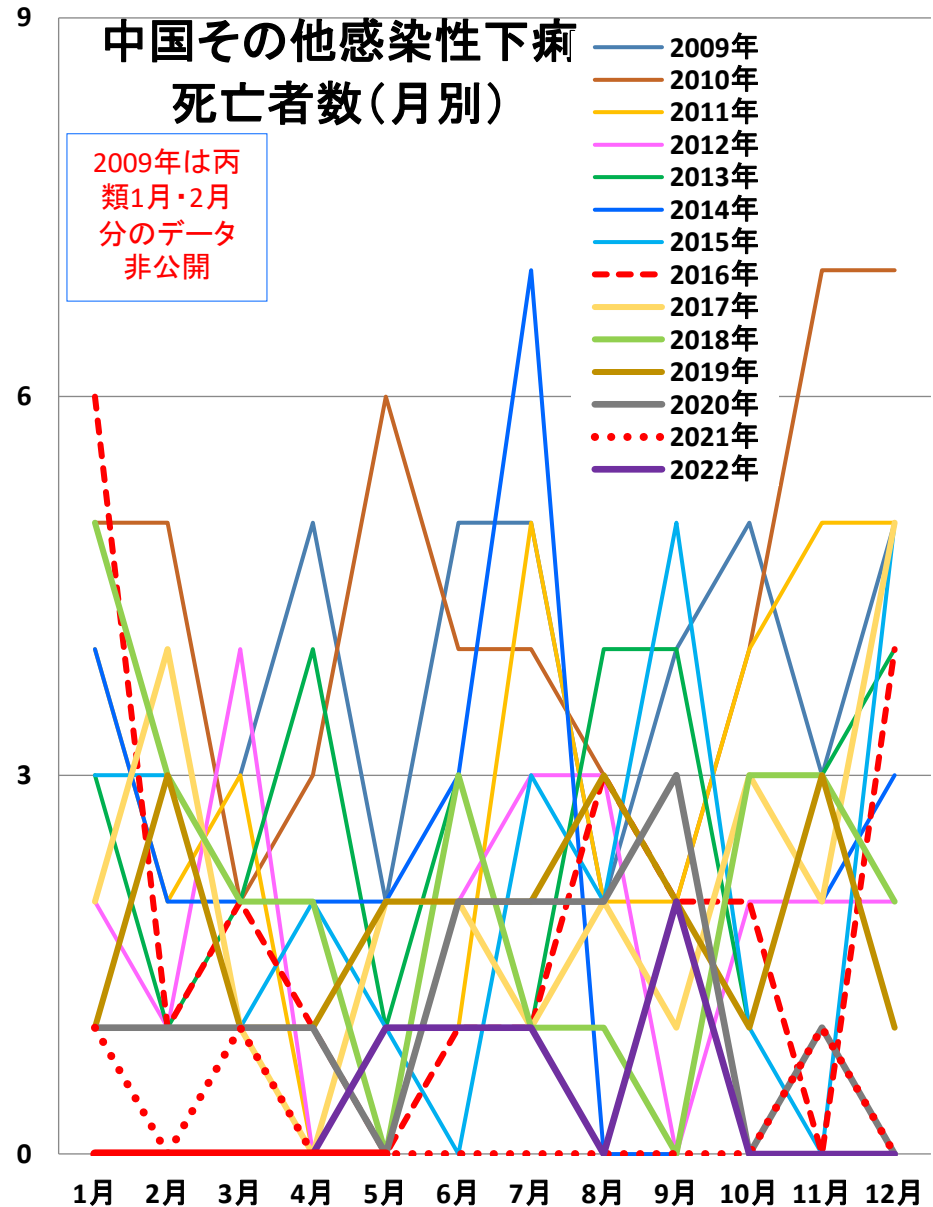
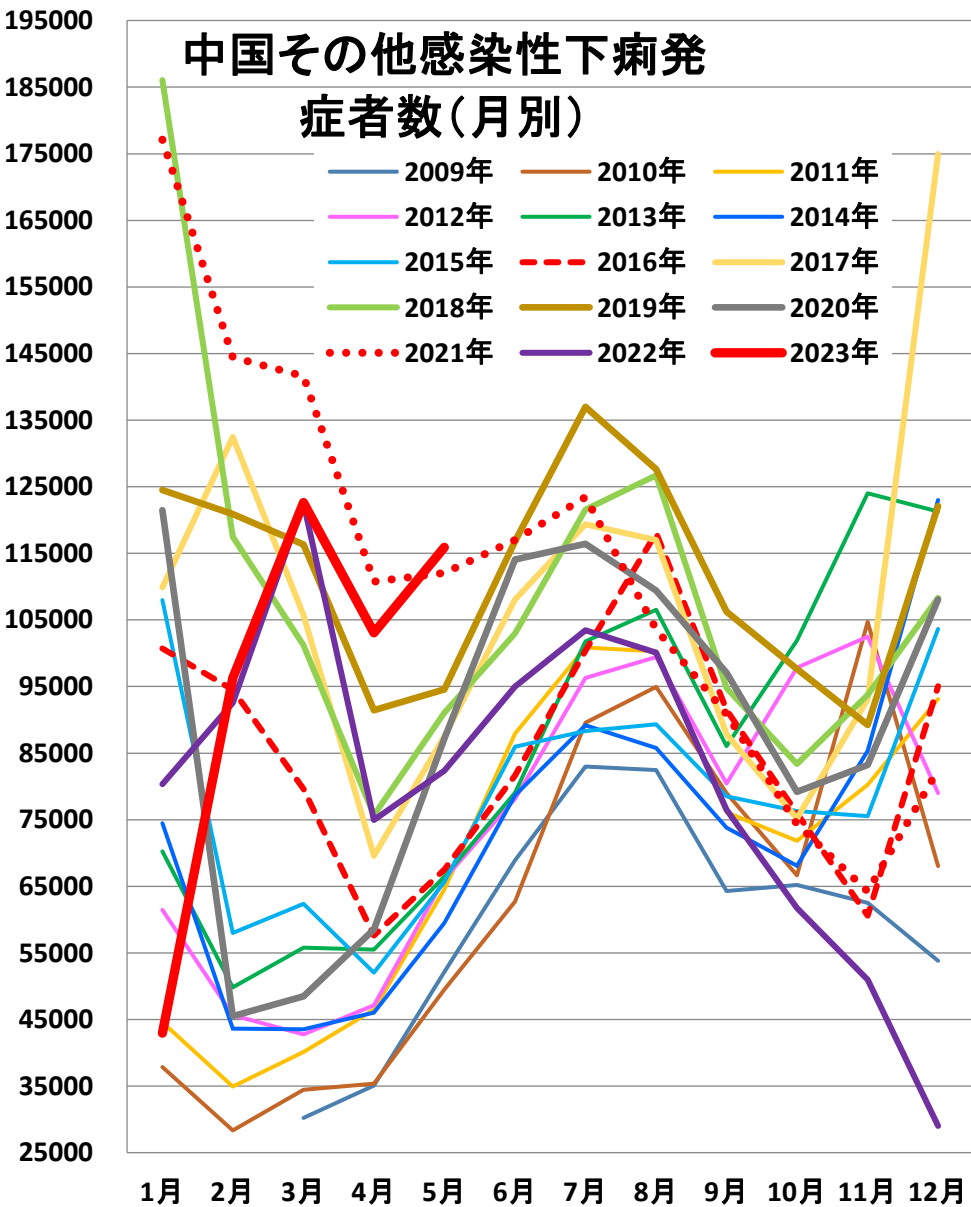
発表: 2023年06月27日 天津CDC

作成: 2023年07月05日  
日中医療衛生情報研究所

# その他感染性下痢

- 中国におけるその他感染性下痢症の特徴:
- 毎月数万人の患者がでている。
- 月別の特徴:  
夏場と冬場にピークが見られる(二峰性)
- 更に、年度別発症者数を見る限り、  
2014年は一旦減少したものの年々増加の傾向にあるともいえる。
  - 1) 2015年は、937,616人、
  - 2) 2016年は1,018,605人、
  - 3) 2017年は1,284,644人、
  - 4) 2018年は1,282,270人、
  - 5) 2019年は1,335,627人、
  - 6) 2020年は1,062,277人、
  - 7) 2021年は1,329,790人、
  - 8) 2022年は 969,611人(速報ベース)と急減

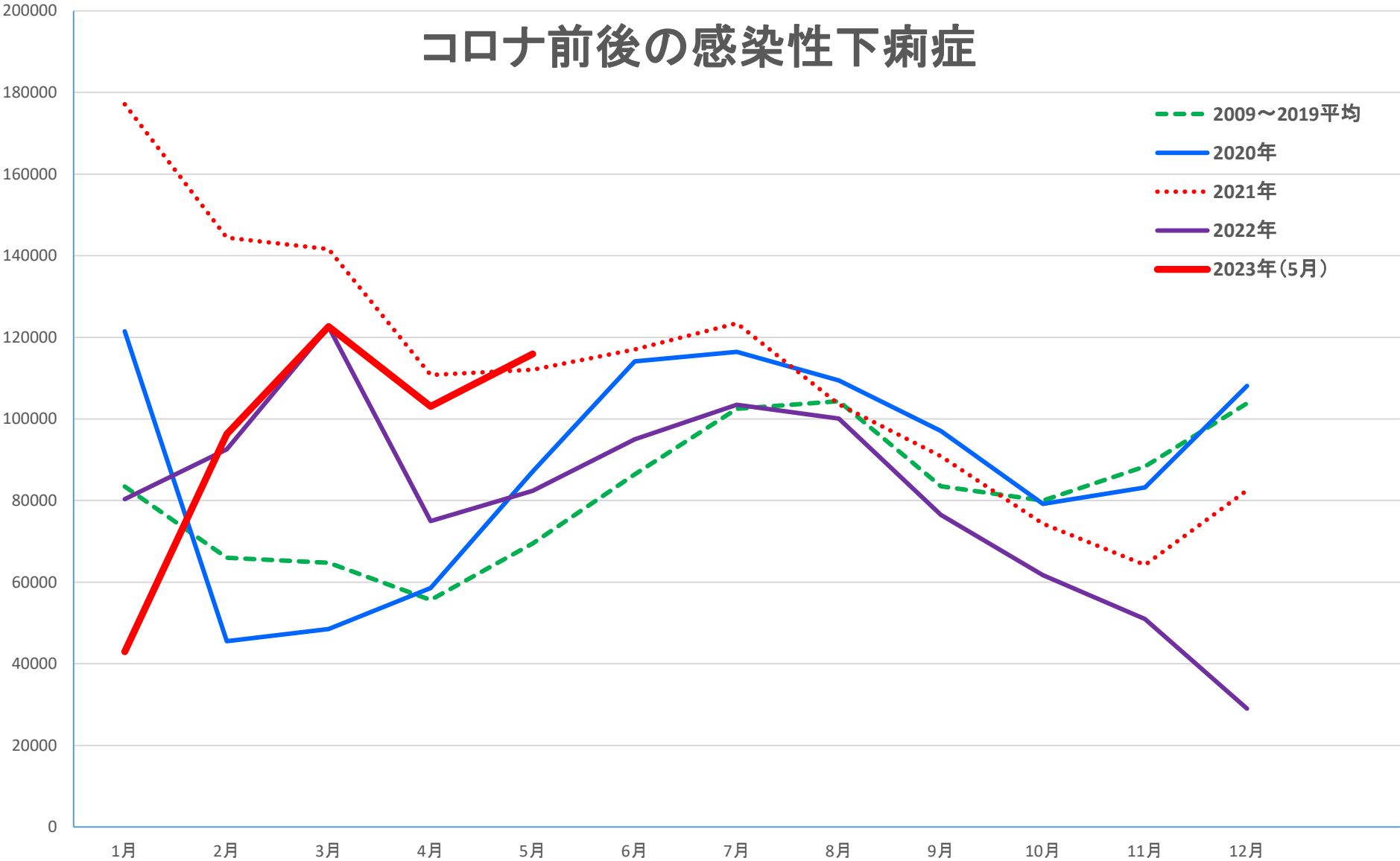
# 丙10：その他感染性下痢症



# 感染性下痢症：コロナ前後比較

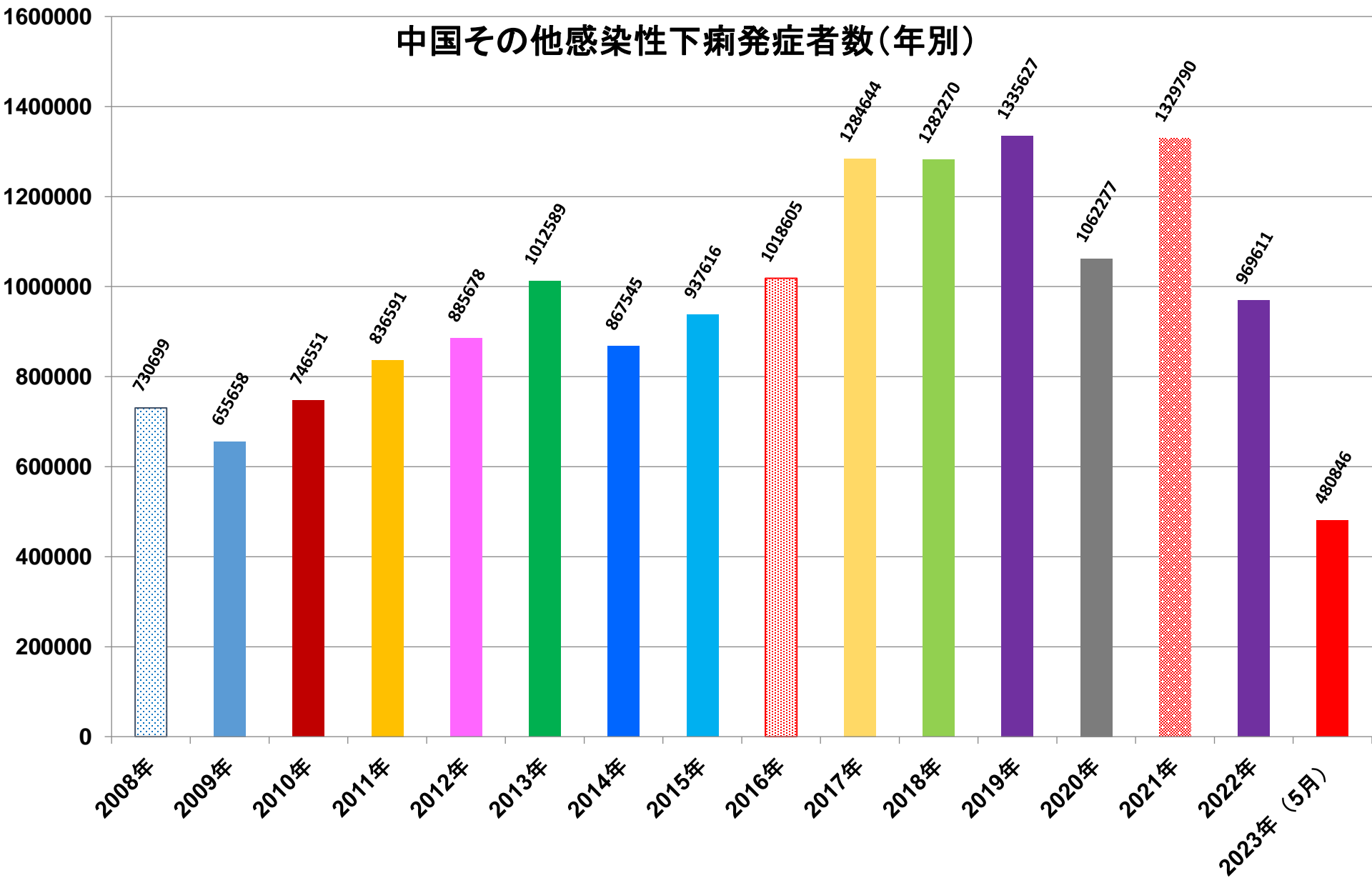
## コロナ前後の感染性下痢症

- 2009～2019平均
- 2020年
- 2021年
- 2022年
- 2023年(5月)



# 丙10：その他感染性下痢症

中国その他感染性下痢発症者数(年別)



# 丙10：その他感染性下痢症

中国その他感染性下痢死亡者数(年別)

